



パンフレット AH025
1997年 2月作成
工 業 用

低起泡性浴中柔軟剤

アンチクリスナー C - 2 0 (ANTICREASNER C - 2 0)

低浴比染色機による精練・漂白・染色工程において、ロープ皺、スレ、当たりなどを防止するために、浴中柔軟剤の使用が不可欠となっています。

アンチクリスナー C - 2 0 は、繊維に平滑性を付与することにより、これらのトラブル防止に優れた効果を発揮します。

性 質 ・ 性 状

外 観	乳白色液体
成 分	特殊アニオン油剤
イ オ ン 性	アニオン
p H	約 7 . 5 (1 % 水溶液)
溶 解 性	任意の割合で水に分散します。

特 徴

- 1 . アンチクリスナー C - 2 0 は綿、レーヨン、ウール、ナイロン、ポリエステル等の各種繊維の染色に使用できます。
- 2 . アンチクリスナー C - 2 0 は高圧染色 (1 3 0) における熱安定性にも優れています。
- 3 . アンチクリスナー C - 2 0 は耐アルカリ性 (ソーダ灰 20g / L)、耐芒硝性 (芒硝 8 0 g / L) にも優れています。
- 4 . アンチクリスナー C - 2 0 は低起泡性です。
- 5 . アンチクリスナー C - 2 0 は浴中柔軟効果だけでなく、反応染料、直接染料に対する均染効果も有します。



アンチクリスナー-C-20

使 用 方 法

被染物の種類・形態、処理法により異なりますが、標準使用量は1～3g/Lです。
あらかじめ温湯で3～5倍に希釈したアンチクリスナーC-20を染色機に投入し、5～10分処理した後、染料、他の助剤等を順次投入して下さい。

ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

入 目

18 kg

取扱いおよび保管上の注意事項

- 1) 取扱い中は、直接身体に触れないように保護手袋、保護メガネを着用して下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 4) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行って下さい。
- 5) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 6) 保管に際しては直射日光を避け、冷暗所(5～35℃)で保管して下さい。
- 7) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート(MSDS)」を用意しております。併せてご活用下さい。